

Worldwide Friendship

多文化ふれあいフェスタおおた2025

令和7年12月7日(日)、多文化共生センターおおたで「多文化ふれあいフェスタおおた2025」を開催しました。

屋外ステージでは、ブラジルダンスやベトナム・ネパール・ペルーの伝統舞踊が会場を彩り、和太鼓演奏後の和太鼓体験に多くの人が挑戦、民族衣装コレクションでは4カ国のすてきな衣装が披露されるなど、さまざまなプログラムが会場を盛り上げました。

その他、来場者同士の交流ゲーム(セレンディピティ)、屋内でのボランティア団体の活動紹介、多国籍料理のキッチンカーも出店するなど、来場した約1,000人が、多文化交流を楽しむ機会となりました。

《協賛》 太田市国際連絡協議会 《後援》 エフエム太郎
ご協力いただいた団体の皆さん ありがとうございます。



みんなのVamos Papear



(一社) 在日ネパール人
サーザ福祉協会



群馬県ベトナム人協会 VAG SWEET



グルーポKAZOKU



多文化ふれあいフェスタおおた2025

上州 新田太鼓保存会



民族衣装コレクション



パトカー展示やエア遊具など



ボランティア団体活動紹介

国際交流広場in2025太田スポレク祭

令和7年10月25日(土)・26日(日)の2日間、太田市運動公園で開催された太田スポレク祭でブースを設け、国際交流広場として6団体が出店しました。当協会の活動に協力するボランティア団体や外国人の皆さんが集い、ブラジルの「ソーセージのサンド」やペルーの「サルチパパス(フライドポテトとソーセージ)」、ネパールの「モモ(蒸し餃子)」など国際色豊かな料理の販売をはじめ、活動内容の展示や自国文化の紹介などを行いました。2日間ともあいにくの天気となりましたが、どのブースも大いににぎわいました。

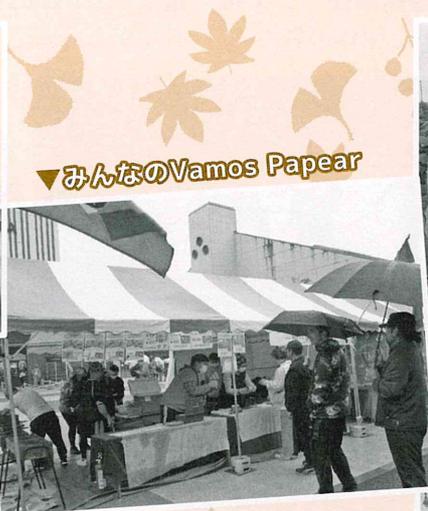
【ご協力いただいた団体】

太田日本語教室あゆみの会/KIJOKO/ グループKAZOKU/ (一社)在日ネパール人サーザ福祉協会/ ドリームエクスプローラー/ みんなのVamos Paper (敬称略、順不同)

ありがとうございました。



▲ 太田日本語教室あゆみの会



▼ みんなのVamos Paper



▲ (一社)在日ネパール人サーザ福祉協会



▼ KIJOKO



▼ グループ KAZOKU



▼ ドリームエクスプローラー

HEAD LINE

- 1 多文化ふれあいフェスタおおた2025
- 2 国際交流広場in2025太田スポレク祭 Head Line (インデックス)
- 3 第27回外国人日本語スピーチコンテスト
- 4 第27回外国人日本語スピーチコンテスト~最優秀賞~
- 5 高校生キャリアガイダンス (市内ブラジル人学校) 日本での生活ルール・マナーセミナー デイリー・イングリッシュ (英会話講座)
- 6 初級日本語ボランティア講師研修講座 中級日本語ボランティア講師研修講座 太田市災害時言語ボランティア募集中 公式Facebookページ 太田市国際交流協会会員募集中 編集後記

第27回 外国人日本語スピーチコンテスト

令和8年2月1日（日）、太田市学習文化センターで「外国人日本語スピーチコンテスト」を開催しました。

外国人市民の方に日本について感じたことや、日本人に伝えたいことなどを発表してもらい、日本語能力の向上を図ると同時に、来場者に多文化理解を深めていただく目的で開催しており、今年で27回目を迎えました。

今年は5カ国（ブラジル・ネパール・インドネシア・中国・ミャンマー）より11人が出場し、日頃の学習の成果を発表しました。会場からはたくさんの温かい拍手がおくられ、「日本のことについて感じたことや考えたことがあって、とても面白く感じました。」「国際交流のよい機会になったと思う。日本語が上手で驚いた。」や「とても興味深くて、楽しい時間でした。来年もぜひ来たいです。」などの感想が聞かれました。

また、アトラクションの時間にはグループKAZOKUのみなさんによるペルー舞踊と群馬県ベトナム人協会 VAG SWEET によるベトナム舞踊が来場者を魅了しました。

こうした機会を通じて、今後多くの方々々に日本で暮らしている外国人の方の思いが伝わり、地域での相互理解が深まってゆくことを期待します。



全体集合写真

群馬県ベトナム人協会
VAG SWEETによるベトナム舞踊



グループKAZOKUのみなさんによる
ペルー舞踊



共同主催：太田中央ライオンズクラブ・太田市国際交流協会

協賛：太田市国際連絡協議会

後援：太田商工会議所・太田ユネスコ協会・国際ソロプチミスト太田・（公財）群馬県観光物産国際協会・上毛新聞社

第27回 外国人日本語スピーチコンテスト

★★★★ 最優秀賞 ★★★★★

出場された方のスピーチはどれも個性豊かで素晴らしく、日本語学習に対する日頃の熱心な努力が垣間見られました。ここに、今年度最優秀賞に輝いたティワリ ビスマさんのスピーチを紹介します。

「日本に来てから感じたこと」

ティワリ ビスマ (ネパール出身)

皆さん、こんにちは。ネパールから参りました、ティワリ ビスマと申します。今から私が日本へ来てから感じたことについてお話しします。

私はネパールでアルバイトをしたことがありませんでしたから、日本で勉強をしながら頑張ってアルバイトをして高い給料がもらえた時はとてもうれしかったです。

うれしかったこともあります。もちろん困ったことやたいへんだったこともたくさんありました。ある時、油を買いにスーパーへ行きました。日本語がまったく分からなかった私は、スーパーで色が近いものがあったので「これは油かな」と思って買ってしまいました。ですが、それは油じゃなくてソースでした。その時日本へ来る前に少しずつでも日本語を勉強をした方が良かったと感じました。

他にも困ったことがありました。電車に乗る時、自動改札機に入れた切符をまた取らなければなりません。私は降りる時も乗る時と同じだと思っていました。電車から降りて切符を入れた後、また取るために待っていました。しかし、切符は出ませんでした。「どうして出ないの?」と思っていましたら、私と一緒にいった先輩が、「降りる時は切符は出ないよ」と教えてくれました。それを知った時はとても恥ずかしかったです。

大変だったことも色々ありましたが、一番忘れられないのは、牛丼屋での経験です。日本に来て最初牛丼屋でアルバイトをし始めました。ある日、一人でレジの仕事をやらなければなりません。でもレジの使い方は何もわからず何もできませんでした。店長はそんな私を見て「あなた今までなんでレジの仕事をやってないの? 掃除だけして給料をもらえているのか?」と叱られました。その時、急に家族のことを思い出し、辛くて、苦しくて国へ帰りたい気持ちになったので、そのアルバイトはそこで辞めました。次はお寿司屋の仕事をしました。ここでは、色々なお寿司の名前を覚えなければなりません。それは難しくてお客さんの注文と全然違うお寿司を作ってしまいました。こんなに難しい仕事は全然できないかもしれないと思ってやめようと思いました。しかし、今回は絶対にやめないでやり続けると自分に約束しましたので、どれほど大変でも頑張って続けました。一生懸命日本語を勉強しました。そしたらお客さんが注文したお寿司を間違えないように作ることができました。前回の失敗で少しでも学んできましたから、今回早く覚えられました。

前に失敗したからこそ今回早くできたのです。つまり、失敗もどこかに役に立つということです。毎日頑張って勉強したから大変なことも乗り越えることができました。

私は今 YouTube で日本に留学する人たちのための動画を作っています。お店の店員さんに聞く時の言葉や書類を申し込む時の言葉などを教えています。

私が大変だったから、他の人達が困らないようにするために伝えています。それができるのも、頑張って日本語を勉強したからです。そして頑張ってきたから本日、このスピーチコンテストで日本語で話せています。日本に来て一番感じたのは頑張って良かったということです。

最後に一言言って、今日のスピーチを終わりにしたいと思います。

夢は逃げない、あきらめない限り必ず近づけます。

ご清聴ありがとうございました。



★ 優秀賞 ★

「外国人として群馬で運転
免許を取る挑戦」

イスラ ファジャル パンジャル
(インドネシア出身)



★ 優秀賞 ★

「日本に来て気づいたこと、
みんなに聞いてもらいたいこと」

サー ラクスマン
(ネパール出身)

高校生キャリアガイダンス（市内ブラジル人学校）

令和7年9月24日(水)・10月1日(水)、ハローワーク太田と連携し市内ブラジル人学校2校で高校生を対象にキャリアガイダンスを開催しました。両校合わせて79人の生徒と4人の教師が参加し、業界や職種に関する情報、企業の求める人材、就職活動の流れなど、現実的な進路選択に役立つ知識を得ることができました。

生徒からは、「未成年の労働時間」や「面接時の服装」、「ハローワークにはどのような求人があるか。」などと積極的な質問があり、とても有意義なキャリアガイダンスとなりました。



伯人学校イーエーエス太田(9月24日)



エスコーラ・パソレロ各種学校(10月1日)

日本での生活ルール・マナーセミナー



令和7年12月14日(日)多文化共生センターおおたで、外国人住民を対象に、日本での生活ルールやマナーを学ぶセミナーを開催しました。当日は、主に日本語教室受講者の外国人住民と、その支援者である同教室のボランティア講師の皆さんに参加いただきました。

ごみの出し方やあいさつ、地域との関わり方などについて、NPO法人ABC日本の協力のもと、日常生活に身近な内容をわかりやすく説明しました。参加者は終始熱心に話を聞き、理解を深める様子が見られました。今後も、地域の皆さんとともに、多文化共生の推進に取り組んでいきます。

デイリー・イングリッシュ（英会話講座）

令和8年2月4日から3月4日の水曜日(全4回)、多文化共生センターおおたで「デイリー・イングリッシュ(英会話講座)」を開催しました。講師にALTのラメル・マリナオ先生を迎え、17人が参加しました。ゲームやグループでの会話を通じ、日常で使える英語を和気あいあいと学びました。

これからも多文化共生の輪が広がるような、親しみやすい企画を考えてまいります。



初級 日本語ボランティア講師研修講座

令和7年11月1日から12月13日の土曜日（全6回）、多文化共生センターおおたで「初級日本語ボランティア講師研修講座」を開催しました。講師として群馬県多文化共生推進士で、日本語学習支援や日本語指導などで活躍されている正田江利子先生をお呼びし、日本語教室に取り組むボランティア団体のメンバー2人を含む8人が受講しました。豊富な資料をもとに、日本語の授業で活用できるテクニックや授業計画のコツなどを学び、受講者からは日本語支援者としての自信がついたとの声がありました。受講者の皆さんが日本語ボランティア講師として活躍することを期待しています。



中級 日本語ボランティア講師研修講座

令和8年2月8日から3月1日の日曜日（全4回）、多文化共生センターおおたで「中級日本語ボランティア講師研修講座」を開催しました。日本語教室に取り組むボランティア団体のメンバー10人を含む14人が当講座を受講しました。地域でのボランティア講師や、多数の大学で留学生を対象とした日本語指導などで活躍されている佐藤有紀先生を講師に迎えました。受講者は学習者のレベル判定法や、外国人から見た日本語の難しさと教え方、模擬授業など、テキストを用いながらわかりやすく教えていただき、とても有意義な講座となりました。



今後、外国人の日本語教育ニーズに応えるため、それぞれ活躍の場をさらに広げてくれることを期待します。

太田市災害時言語ボランティア募集中

あなたの語学力を災害時の支援に活かしてみませんか！

◆登録はこちらから <https://www.city.ota.gunma.jp/page/2476.html>

問合せ先：太田市役所国際課 ☎ 0276-47-1908



公式Facebookページ

当協会のイベント関連情報、市の行政情報などさまざまなことを発信しています。

Facebookをお使いの方は、ぜひ

フォローや「いいね！」をお願いします。



太田市国際交流協会会員募集中

国際交流に関心のある方、

ぜひご加入ください。

会費（年額）	法人□□ … 5,000円
	個人 …… 1,000円



編集後記

太田市国際交流協会では、ホームページを開設し、当協会の情報を日本語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、ベトナム語で掲載しています。皆さんからのご意見・ご要望などもぜひお聞かせください。お待ちしております。

<https://www.city.ota.gunma.jp/site/oia/>

